

## RealPCR™

リアルPCR

## 分子学的診断法を日常の感染症検査に

アイデックスRealPCRなら、リアルタイムPCRのテクノロジーを  
日常の感染症検査にご利用いただけます。

今まで困難であった様々な病原体の検出も容易に可能です。迅速で正確性が高く、低コストなリアルタイムPCRを日常の診療における治療方針の決定にお役立てください。

## PCRとは

ポリメラーゼ連鎖反応(Polymerase Chain Reaction)の略称で、DNAやRNAの特定の部分をDNAポリメラーゼで増幅し、検出・分析する技術。分子生物学の研究や感染症、遺伝性疾患、腫瘍の検査などに広く利用されている。

リアルタイムPCRと  
従来のPCRとの違い

- 電気泳動を行わずに増幅を検出 ⇒ コンタミネーションの危険性が少ない
- 何回目のサイクルで増幅が検出されたかを見る ⇒ 検体中のDNA量を定量できる
- 人の眼による確認ではなく、機械による測定なので客観的

## RealPCRご利用のメリット

## ●ご利用しやすいパネル(セット)

除外診断において複数の病原体の有無をひとつずつ検出していくことは現実的ではありません。そこで、発生頻度が比較的高い疾患については、複数の病原体を一度に検査できるパネルでのご提供していますので、病原体を見逃すリスクを低減できます。また一般的なPCRの単項目にくらべて非常にご利用頂きやすい価格設定になっています。

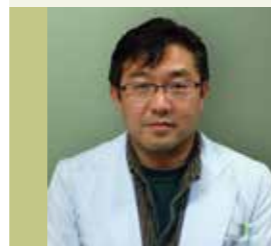
## ●豊富な単項目

血清学的検査や鏡検では検出や診断が困難な病原体についても、単項目として豊富なメニューをご用意いたしました。

## リアルタイムPCR法とは

コンピューターにより自動化された閉鎖系の装置により、PCR増幅産物をリアルタイムでモニタリングし、解析する技術。

感染症に対するPCRを用いた検査は獣医療において必須の検査となりつつある。これは糞便などの検査材料を用いた顕微鏡検査の感度や特異度が低いこと、ウイルスに対するペア血清を用いた抗体価検査が臨床現場では有用性が低いことなどに起因している。また以前よりも一般的かつ典型的な感染症が減少しており、免疫介在性あるいは特発性疾患を診断するための感染症の除外検査としてもPCR検査の利用価値が大きくなっている。RealPCRである程度まとまった感染病原体を検査することは、非常に利便性がよく、総合的に考えれば検査費用を抑えることになるため、本検査は当院では手放せない検査となっている。



東京大学  
獣医内科学教室  
動物医療センター  
大野 耕一 先生



## こんな症例の検査に最適です。 ※下記価格はすべて会員価格(本体価格)となります。

犬下痢パネル	¥7,800	証明書	猫下痢パネル	¥7,800	証明書	その他の単項目
<ul style="list-style-type: none"> <li>●犬腸管コロナウイルス(CECoV)</li> <li>●犬ジステンパーウイルス(CDV)</li> <li>●犬パルボウイルス2(CPV2)</li> <li>●Clostridium perfringens enterotoxin A (クロストリジウム・パーフリンゲンス エンテロトキシンA)</li> <li>●Giardia sp.(ジアルジア)</li> <li>●Cryptosporidium sp. (クリプトスポリジウム)</li> <li>●Salmonella sp.(サルモネラ)</li> <li>●Campylobacter jejuni (カンピロバクター・ジェジュニ)</li> <li>●Campylobacter coli (カンピロバクター・コリ)</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>●猫コロナウイルス(FCoV)</li> <li>●猫汎白血球減少症ウイルス(FPLV)</li> <li>●Clostridium perfringens enterotoxin A (クロストリジウム・パーフリンゲンス エンテロトキシンA)</li> <li>●Giardia sp.(ジアルジア)</li> <li>●Cryptosporidium sp. (クリプトスポリジウム)</li> <li>●Salmonella sp.(サルモネラ)</li> <li>●Trichomonas foetus (トリコモナス・フィータス)</li> <li>●Toxoplasma gondii (トキソプラズマ)</li> <li>●Campylobacter jejuni (カンピロバクター・ジェジュニ)</li> <li>●Campylobacter coli (カンピロバクター・コリ)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●猫ヘモプラズマ</li> <li>●猫ヘルペスウイルス1(FHV1)</li> <li>●猫カリシウイルス(FCV)</li> <li>●Chlamydia felis (クラミドフィラ・フェリス、旧Chlamydia psittaci)</li> <li>●Mycoplasma felis (マイコプラズマ・フェリス)</li> <li>●Bordetella bronchiseptica (ボルデテラ・ブロンキセプティカ)</li> <li>●猫汎白血球減少症ウイルス(FPLV)</li> <li>●Toxoplasma gondii (トキソプラズマ)</li> <li>●Trichomonas foetus (トリコモナス・フィータス)</li> <li>●Cytosuxoon felis (サイトクソーン・フェリス)</li> <li>●猫免疫不全ウイルス(FIV)</li> <li>●犬ヘモプラズマ</li> <li>●Bordetella bronchiseptica (ボルデテラ・ブロンキセプティカ)</li> <li>●犬インフルエンザウイルス(CIV)</li> <li>●犬アデノウイルス2型(CAV-2)</li> <li>●犬パラインフルエンザウイルス3型(CPIV-3)</li> <li>●犬ヘルペスウイルス(CHV)</li> </ul>		
<p>こんなときに</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●頻回の水様便が認められる犬</li> <li>●下痢と嘔吐がある犬</li> <li>●便に血液や粘液、未消化のフードが混ざっている犬</li> </ul>			<p>こんなときに</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●頻回の水様便が認められる猫</li> <li>●下痢と嘔吐がある猫</li> <li>●便に血液や粘液、未消化のフードが混ざっている猫</li> </ul>			
犬呼吸器疾患パネル	¥7,800	証明書	猫上部呼吸器疾患(FURD)パネル	¥7,800	証明書	
<ul style="list-style-type: none"> <li>●Bordetella bronchiseptica (ボルデテラ・ブロンキセプティカ)</li> <li>●犬インフルエンザウイルス(CIV)</li> <li>●犬ジステンパーウイルス(CDV)</li> <li>●犬アデノウイルス2型(CAV-2)</li> <li>●犬パラインフルエンザウイルス3型(CPIV-3)</li> <li>●犬ヘルペスウイルス(CHV)</li> <li>●犬呼吸器コロナウイルス(CRCoV)</li> <li>●H1N1インフルエンザ</li> <li>●Mycoplasma cynos (マイコプラズマ・シノス)</li> <li>●Streptococcus equi subsp. epidemicus (ストレプトコッカス・エケイ)</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>●猫ヘルペスウイルス1(FHV-1)</li> <li>●猫カリシウイルス(FCV)</li> <li>●Chlamydia felis (クラミドフィラ・フェリス)</li> <li>●Mycoplasma felis (マイコプラズマ・フェリス)</li> <li>●Bordetella bronchiseptica (ボルデテラ・ブロンキセプティカ)</li> <li>●H1N1インフルエンザ</li> </ul>			
<p>こんなときに</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●急性または慢性的の咳、鼻汁、眼脂</li> <li>●結膜炎、鼻炎、咽喉炎</li> <li>●軽度から重度の肺炎患(X線所見の変化の有無にかかわらず)</li> <li>●二週齢未満の子犬の突然死 (ヘルペスウイルス-母犬の膈スワブを提出してください)</li> </ul>			<p>こんなときに</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●急性上部呼吸器感染症を含む、すべての呼吸器疾患</li> <li>●慢性結膜炎 ●慢性鼻炎 ●重度の眼疾患</li> <li>●多頭飼育の家庭に新しい子猫を導入する前に、先住猫および新しい猫で</li> </ul>			
犬ベクター媒介パネル	¥7,800	証明書	猫ベクター媒介パネル	¥7,800	証明書	
<ul style="list-style-type: none"> <li>●Anaplasma spp.(アナプラズマ)</li> <li>●Babesia spp.(バベシア)</li> <li>●Bartonella spp.(バルトネラ)</li> <li>●Ehrlichia spp.(エールリヒア)</li> <li>●Hepatozoon spp.(ヘパトゾーン)</li> <li>●Leishmania spp.(リーシュマニア)</li> <li>●Neorickettsia risticii (ネオリケッチア・リスチシ)</li> <li>●Rickettsia rickettsii (ロッキ-山紅斑熱)</li> <li>●犬ヘモプラズマ</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>●Anaplasma spp.(アナプラズマ)</li> <li>●Bartonella spp.(バルトネラ)</li> <li>●Cytosuxoon felis(サイトクソーン・フェリス)</li> <li>●Ehrlichia spp.(エールリヒア)</li> <li>●猫ヘモプラズマ</li> <li>●Neorickettsia risticii (ネオリケッチア・リスチシ)</li> <li>●Rickettsia rickettsii (ロッキ-山紅斑熱)</li> <li>●Clostridium perfringens enterotoxin A (クロストリジウム・パーフリンゲンス エンテロトキシンA)</li> <li>●Cryptosporidium sp. (クリプトスポリジウム)</li> <li>●Giardia sp.(ジアルジア)</li> <li>●Salmonella sp.(サルモネラ)</li> <li>●Anaplasma spp.(アナプラズマ)</li> <li>●Bartonella spp.(バルトネラ)</li> <li>●Ehrlichia canis (エールリヒア・キャニス)</li> <li>●Ehrlichia spp.(エールリヒア)</li> </ul>			
<p>こんなときに</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●貧血、発熱等の急性症状を示す場合</li> <li>●混合感染が疑われる場合</li> <li>●血清学的検査で病原体が確認できない場合</li> <li>●治療への反応を確認したい場合</li> </ul>			<p>こんなときに</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●貧血、発熱等の急性症状を示す場合</li> <li>●混合感染が疑われる場合</li> <li>●血清学的検査で病原体が確認できない場合</li> <li>●治療への反応を確認したい場合</li> </ul>			
犬ジステンパーウイルス(CDV)検査	¥5,800	証明書	猫コロナウイルス(FCoV)検査	¥4,800	証明書	
<p>こんなときに</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●結膜炎、呼吸器症状、消化器症状を併発している犬</li> <li>●ケンネルコフの標準的な治療に反応しない犬 (犬呼吸器疾患パネルもおすすです)</li> <li>●神経症状のある犬</li> <li>●ワクチン接種をしているが、犬ジステンパーが疑わしい犬</li> </ul>			<p>こんなときに</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●猫伝染性腹膜炎(FIP)に特徴的と思われる症状がある、または疑われる場合。</li> </ul>			

## 検査ご依頼方法

- 検体についての必要事項は総合検査案内をご参照ください。
- 総合検査依頼書の項目をチェックまたは備考欄に項目名を記入し、犬由来の検体については検体採取証明にご署名、ご捺印のうえご依頼ください。